

軽自動車税のグリーン化特例(軽課)が1年間延長となります

平成28年度に限り適用されていたグリーン化特例(軽課)の特例措置が1年間延長になりました。

グリーン化特例とは、一定の環境性能を満たす車両について、税率を1年度分についてのみ軽減するものです。平成29年度分については、平成28年4月1日

から平成29年3月31日までに初めて車両番号の指定を受け、一定基準以上の排気ガス性能および燃費性能を有する車両が対象です。したがって、平成28年度の課税でグリーン化特例が適用となった車両について再度適用されるものではありません。

車種区分		標準税率	軽課税率			
			電気軽自動車・天然ガス軽自動車		ガソリン車・ハイブリッド車	
			75%軽減(ア)	50%軽減(イ)	25%軽減(ウ)	
軽三輪		3,900円	1,000円	2,000円	3,000円	
軽四輪	乗用	自家用	10,800円	2,700円	5,400円	8,100円
		営業用	6,900円	1,800円	3,500円	5,200円
	貨物	自家用	5,000円	1,300円	2,500円	3,800円
		営業用	3,800円	1,000円	1,900円	2,900円

(ア)天然ガス自動車は、平成21年排出ガス基準値より10%以上窒素酸化物を低減する車両に限る

(イ)乗用：平成17年排出ガス基準75%低減達成(★★★★)かつ平成32年度燃費基準+20%達成車

貨物：平成17年排出ガス基準75%低減達成(★★★★)かつ平成27年度燃費基準+35%達成車

(ウ)乗用：平成17年排出ガス基準75%低減達成(★★★★)かつ平成32年度燃費基準達成車

貨物：平成17年排出ガス基準75%低減達成(★★★★)かつ平成27年度燃費基準+15%達成車

*初度検査年月・燃費基準の達成状況は車検証でご確認できます。詳しくは、お問い合わせください。

問…税務課 内線2227

平成28年度五所川原市いじめのない社会啓発ポスターコンクール表彰式



2月20日にエルム文化センターにおいて表彰式が開催されました。市内各小中学校から集まった215点のいじめのない社会啓発ポスターの中から2点の最優秀賞(市浦小6年：三和美咲さん、五所川原第三中学校3年：和田彩奈さん)と10点の優秀賞が選ばれ、入賞者12名には長尾教育長および五所川原ライオンズクラブ、五所川原更生保護女性会から賞状や記念品が贈呈されました。入賞者の作品は、いじめのない社会を求めるメッセージが込められており、平成29年度用の五所川原市いじめのない社会啓発カレンダーの中に使用され、市内各小中学校や市の関係機関に配布・掲示されます。

救命功労者を表彰



市内で人命救助を行ったとして、對馬勉さん(鶴田町在住)、稲見正竹さん(青森市在住)、奈良博正さん(鶴田町在住)に、五所川原地区消防事務組合成田消防長から2月24日、救命活動功労者として表彰状が手渡されました。昨年12月16日に当市中央地内において、路上に倒れている70代男性を発見した對馬さん、稲見さんは、状態確認をして現場付近の店舗に駆け込み119番通報。また奈良さんは、心肺停止状態だった男性に胸骨圧迫を実施し、救急隊員に引き継ぎました。

救助された男性は、大きな後遺症もなく日常生活を送れるまでに回復しました。消防長は「今回のケースは、早期発見と迅速な通報、そして適切な一時救命措置といった救命の連鎖がうまく行われた事案で、今後も尊い命が助かることを大いに望む」と話しました。